

授業科目	倫理学	実務経験	開講時期	単位数	授業形態	時間数
			1年次前期	1単位	講義	30時間
到達目標	1. 倫理の基本的原則について学ぶ					講師
	2. 現代社会における倫理の諸問題について理解する					臨床心理士
	3. 倫理的課題に対して、自分の考えを述べるができる					看護師
授業計画						
1回	医療倫理の歴史 1) 倫理とは 2) 古代から近代の医療倫理の変遷					臨床心理士 (16時間)
2回	医療倫理の歴史 1) 患者の権利 2) 倫理と法律 3) 看護と人権の尊重					
3回	医療倫理学の方法 1) 基本的な概念と構造 2) 医療従事者のおかれた社会的立場					
4回	医療倫理学の方法 1) 倫理理論 2) 原則論					
5回	医療倫理学の方法 1) 物語論 2) 手順論					
6回	死と喪失 1) 死と喪失の倫理的問題 2) 告知 3) 尊厳死					
7回	性と生殖 1) セクシュアリティと倫理 2) セクシュアリティと医療					
8回	事例分析 1) 原則論からの分析 2) 物語論からの分析					
9回	看護倫理の基礎 1) 看護倫理を学ぶ意義 2) 専門職として法的責任と倫理的責任					看護師 (14時間)
10回	看護倫理の基礎 1) 看護倫理の歴史 2) 看護倫理の原則					
11回	看護倫理の基礎 1) 看護実践上の倫理的概念 (アドボカシー、責務、協力、ケアリング) 2) 看護実践と倫理					
12回	専門職の倫理 1) ICN 看護師の倫理綱領 (国際看護師協会) 2) 看護者の倫理綱領 (日本看護協会)					
13回	専門職の倫理 1) 看護業務基準と倫理実践 2) 保健師助産師看護師法と倫理					
14回	倫理的問題へのアプローチ 1) 看護実践における倫理的問題の特徴 2) 倫理的な問題を議論するための基本ルール					
15回	倫理的問題へのアプローチ					
評価方法	修了試験：選択問題又は論述問題による筆記試験 臨床心理士 (50%)、看護師 (50%) を総合して評価する					
教科書	臨床心理士：医療倫理学の方法 原則・ナラティブ・手順, 医学書院 看護師：看護倫理, 医学書院 よくわかる看護者の倫理綱領, 照林社					
参考書						
備考	予習においてはテキスト、関連書籍の該当ページを熟読するとともに、理解できない箇所を明確にする。復習においてはテキスト・講義資料・参考文献などを用いて、学習した内容を整理し、理解を深める。					